

一般会計

58億6,068万円

平成22年度のまちづくり

予算

平成22年度の鞍手町の予算が3月定例議会で決まりました。財政状況が厳しさを増す中、創意工夫をしながらより良いまちづくりを進めていきます。

平成22年度の鞍手町の一般会計予算は、58億6,068万円。昨年度に比べて1.0%、金額にして5,599万円の増額となっています。増額の主な要因は、子ども手当の導入や南北中学校の耐震工事などによるものです。収入面では、景気低迷により町税の減収が見込まれるものの国の地方財政計画による町債の増額や子ども手当導入に伴う国の財源措置などにより増額となっています。

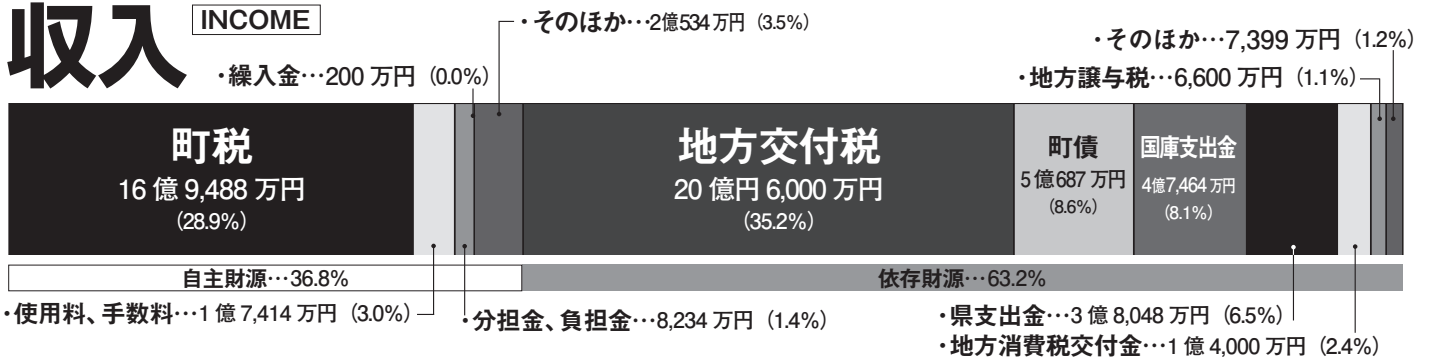


- 一般会計・・・58億6,068万円
- 特別会計・・・32億1,693万円
- 企業会計・・・33億5,783万円

総合計 124億3,544万円

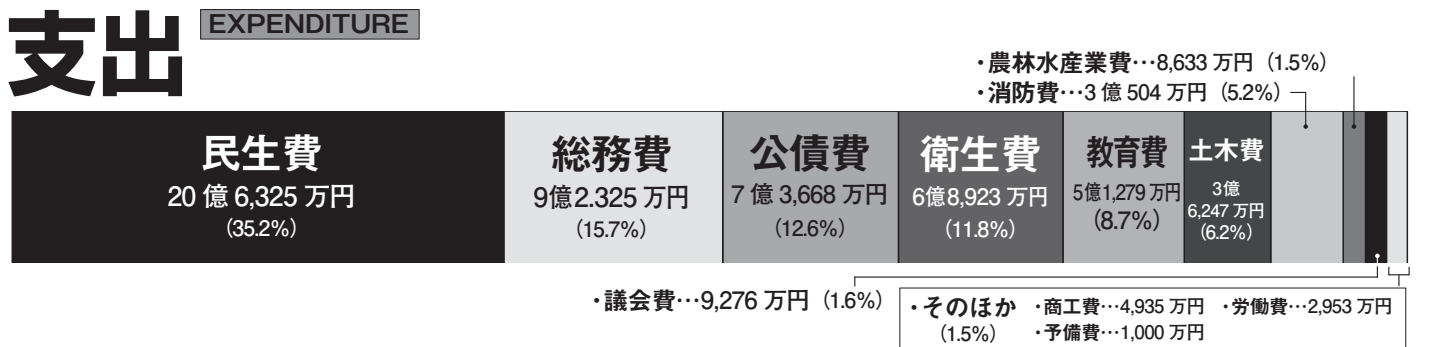
収入

INCOME



支出

EXPENDITURE



・予算額は1万円未満を四捨五入しているため、必ずしも合計額が総予算額と一致するとは限りません
 ・かつこ内は全体の予算に占める割合を表しますが、小数点第2位を四捨五入しているため、必ずしも合計が100%になるとは限りません

◎平成22年度はこのような事業にお金を使います

民生費

- 介護保険広域連合負担金 (2億5,028万円)
- 障害者の自立支援費に (2億8,155万円)
- 重度障害者や乳幼児、ひとり親家庭などの医療費対策に (1億163万円)
- 子ども手当に (2億6,120万円)
- 老人保護措置の委託に (5,353万円)
- 総合福祉センターの施設管理に (7,816万円)
- 社会福祉協議会への補助金 (3,627万円)

総務費

- 電子計算機の管理に (9,147万円)

衛生費

- ごみや尿の処理に (4億1,462万円)
- 健診や健康教育、訪問指導など保健対策の推進に (1,893万円)

教育費

- 町立学校の耐震工事に (1億3,780万円)

土木費

- 下水道事業特別会計への繰り出しの補助に (1億8,295万円)
- 道路の整備に (1,540万円)

消防費

- 直轄広域消防の負担金 (2億7,103万円)
- 消防団の運営や防火水槽の新設に (2,820万円)

農林水産業費

- 計画転作の推進に (1,824万円)
- 水田農業機械導入支援事業の補助に (1,345万円)

商工費

- 路線バスの運行負担金 (2,306万円)
- 商工会への補助金 (400万円)

特別会計

32億
1,693万円

一般会計のほかに町には、七つの特別会計と三つの企業会計があり、どの会計も私たちの暮らしを支えるために役立っています。

企業会計

(収入)
33億
5,783万円

(支出)
33億
5,123万円

国民健康保険事業特別会計 …21億 8,984万円

自営業の人や退職者の医療を給付する会計です。今年度の予算額は21億8,984万円。支出では、保険給付費と老人保健への拠出金、後期高齢者支援金の3つで全体の82.6%。収入では、全体の17.2%を占める国保税と、国からの支出金がそのほとんどです。



後期高齢者医療特別会計 …1億 7,779万円

後期高齢者医療制度を運営するために設けられた会計です。今年度の予算額は1億7,779万円。支出では後期高齢者医療広域連合納付金が全体の99.1%。収入の99.3%が後期高齢者医療保険料と一般会計からの繰入金です。



老人保健特別会計 …615万円

平成20年3月末までに、75歳以上の高齢者などにかかった医療費をまかなうための会計です。

住宅新築資金等特別会計 …135万円

同和地区の住環境改善を目的に必要な人に資金の貸付を行うための会計です。現在では、貸付事業は終了し、回収事業だけを行っています。今年度の予算額は135万円。収入の91.5%は、貸付金の回収金と一般会計からの繰入金です。



流域関連公共下水道事業特別会計 …7億 3,839万円

生活環境の向上と河川の汚濁防止を目的に町の下水道を整備するための会計です。今年度の予算額は、7億3,839万円。中岡市にある終末処理場の負担金や下水道管布設工事などに使われます。



かんがい施設維持管理運営費 特別会計…9,342万円

西川沿い11か所に設置されているポンプの維持管理をするための会計です。今年度の予算額は9,342万円。収入は、ほとんどが運営基金からの繰入金です。また支出では、ポンプの管理者の賃金や光熱費、工事費などに使われます。



谷山池パイプライン水利施設維持管理 運営費特別会計…999万円

農業用水を確保するために室木の谷山池から倉坂地区まで約13キロにわたって設置されているパイプラインの維持管理をするための会計です。予算額は999万円。収入は、ほとんどが運営基金からの繰入金です。また支出では、パイプラインの管理委託料などに使われます。



水道事業会計 収入…3億 671万円 支出…3億 633万円

水道事業運営のために設けられた独立採算性の会計で、収入の大部分は、私たちが支払う水道料金です。今年度は、給水戸数6,763戸、総給水量164万立方メートルで計画。資本的支出では、水道施設の改良や借入金の返済などに5億1,160万円を予定しています。



病院事業会計 収入…27億 1,920万円 支出…27億 1,355万円

病院事業運営のために設けられた独立採算性の会計で、収入の大部分は、私たちが町立病院で受診して支払う医療費です。今年度の支出では、54.2%が人件費、25.4%が材料費となっています。また、資本的支出では、借入金の返済や医療機器の購入に1億3,780万円を予定しています。



介護老人保健施設事業会計 収入…3億 3,192万円 支出…3億 3,135万円

介護老人保健施設(鞍寿の里)事業運営のために設けられた独立採算性の会計で、収入の大部分は、利用者が受けたサービスに対して支払われる介護報酬です。今年度の支出では、57.7%が人件費、9.1%が材料費となっています。また、資本的支出では、借入金の返済等に2,356万円を予定しています。

